

第2回 学校運営協議会記録

令和6年6月28日開催

司会:平岡

記録:松浦

1. 開式の言葉
2. 校長あいさつ
3. 大阪狭山市教育委員会事務局より
 - ・小規模特認校の説明
4. 今後の学校及び各学年の具体的な取組み計画について
(第1回目の協議を受けて)

○「地域未来学習」の計画

1年	がっこうのまわりをあるいてみよう ・公園を見守る人 むかしからのあそびをたのしもう ・けんだま、お手玉、こま、おはじきなど さやま音頭	2年	大きくそだてわたしのやさい ・やさいづくり名人の話を聞こう。 ・しゅうかくしたやさいを食べよう。 もっと知りたいたんけんたい ・三都神社 さやま音頭
3年	・さやま池 ・公民館 ・図書館 ・ぶどう園	4年	・さやま池 三小校区のいいところ・改善できるところ (高齢者・障がい者など、様々な立場の人の 視点に立って) 三小校区の防災
5年	福祉について考える ・認知症サポーター養成講座 ・高齢者の方との交流会	6年	まちの幸福論 ～大阪狭山市をよりよくするために～ ・市役所や地域の方から話を聞く 平和学習

5. 取組みを充実させるための協議

- ・1年生の「公園を見守る人」では、近隣の公園を掃除している方がいるので、呼びかけてお話していただこう。
- ・この学習を通して、普段から公園に行くときには、ごみを自分で持ち帰る習慣がつくとよい。
- ・「むかしあそび」は、経験したことのない子にとってはとても難しい。こま回しでは、紐を巻けない子が多くて驚いた。
- ・「むかしあそび」は、保護者や児童委員さんにも声をかけてもいいかもしれない。
- ・2年生の「収穫した野菜を食べよう」では、サツマイモの収穫時期に保護者にも声をかけて参加してもらおう。その際には、早めにお知らせをして知っていただくようにするとよい。
- ・4年生の防災では、防災倉庫の中身を確認したり防災士や消防士の方から地域の話の話を聞いたりするの良さそう。
- ・学校のそれぞれの学年で取り組んでいる行事や取組み早めにも保護者に知らせて、参加してもらおうとよい。
 - コドモンが導入されたので、以前よりも参加を呼びかけやすくなっている。
- ・こども園の園児と一緒に地域を歩く機会があってもよい。
- ・さやま音頭はポップになっているので、子どもも喜びそう。

6. 事務連絡

- ・次回は11月下旬から12月上旬に開催予定

7. 閉会の言葉